

社協情報 ふくしのはあと



No. 94

主な内容

- 第16回南部町社会福祉大会
- 郡老連グラウンドゴルフ大会
- お達者サロン健康教室
- 身体障害者福祉会からお知らせ
- 善意の泉
- インフォ社協

2021年 10・11月号
(令和3年)

プルタブ みんなであつめたよ

認定こども園 あかね幼稚園



「認定こども園 あかね幼稚園」の皆様から、プルタブの寄付をいただきました。約2年間で集めたプルタブは、50.97kg。保護者の皆様や、地域の事業所の方からもご協力いただき、これだけの量が集まったそうです。園児の皆さんからは、「地域の方のために役立ててください」とあたたかいメッセージをいただきました。ご協力いただきました皆様には、心から感謝いたします。寄付されたプルタブは、換金後、町内の皆様にお貸しする車いすの購入費用に充てられます。

社協情報誌「ふくしのはあと」は、赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。

社会福祉法人 南部町社会福祉協議会

第16回南部町社会福祉大会

11月9日 南部町いちょうホールにおいて「第16回南部町社会福祉大会」を開催いたしました。今回は新型コロナウイルス感染予防対策として、来場者数を制限し、南部町の福祉に貢献された皆様へ各種表彰を行いました。

名誉大会長メッセージ



名誉大会長
南部町長

工藤 祐直

第16回南部町社会福祉大会の開催にあたりまして、一言、ごあいさつを申し上げます。

はじめに、この度の栄えある受賞をされました方々に対しまして、心よりお祝いを申し上げますとともに、長年にわたる社会福祉活動への惜しみないご尽力と、そのご功績に深く敬意を表する次第であります。

近年、少子高齢化の進展や社会・経済状況の変化に加えまして、コロナ禍における新しい生活様式が模索されている中、地域社会は「地域力」の低下などが課題とされ、互いに支えあい、安心して暮らせる、地域社会の構築が求められています。

そうしたなかでも、町では「今、困っている人を、今すぐ支援する」という姿勢を継続し、困っている方に寄り添い、手をさしのべる町政を展開し、南部町の発展に向けて、各種施策をさらに前進させていくところであります。

わたしたちが住み慣れた地域で、共に安心して暮らしていける町づくりのために、行政・社会福祉協議会・民生委員、そして町内会など、地域住民を含めた連携が不可欠であることをご理解いただき、今後とも、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

大会長メッセージ



大会長
社会福祉法人
南部町社会福祉協議会
会長

有谷 隆

第16回南部町社会福祉大会の開催にあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して執り行いますことをご理解いただきますようお願い申し上げます。

また、この度長年にわたり社会福祉事業の振興に多大な貢献をされました受賞者の皆様には、その功績に対し心より敬意と感謝を表する次第であります。

さて、長引くコロナ禍による外出の自粛や行動制限により、生活様式が大きく変容している中で、地域の人々の繋がりや共に助け合って生きていく「共助」の仕組みづくりが従来にも増して求められているところであります。

社会福祉協議会は、『ともに生き支えあふれあいのまちづくり』をスローガンに掲げ、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域社会」を実現するために、住民参加のもとに行政機関並びに関係団体等と連携・協働により、町民の福祉向上のための事業を展開して参りますので、今後ともご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

被表彰者一覧（順不同・敬称省略）

《伝達の部》

青森県共同募金会会長表彰

■団体（多額寄付）

社会医療法人 博進会 南部病院職員一同

《表彰の部》

■民生委員児童委員（民生委員8年以上）

奥本 洋子 佐々木 松悦

佐藤 ナヲ子 田辺 みつ

高橋 コヨ



《表彰の部》

■社会福祉施設職員（勤続14年以上）

社会福祉法人 水鏡会 沼 畑 康 男
// 小笠原 奈津美
// 山 田 サ ヨ
// 鮫ノ口 みよ子
// 中 田 由美子
// 引 木 喜美代
// 田 村 奈緒美
// 三 浦 理 美
// 宮 沢 えり子
// 小 澤 京 子
// 川 井 宜 子

特定非営利活動法人 アシスト 石 井 美 幸
// 梅 内 文 子
// 織 川 幸希子
// 丈 口 恭 子
// 田 守 富規子
// 角 守 弘
社会福祉法人 ファミリー 木 村 弘 子
// 村 上 弘 子
// 小 向 とし子
// 小澤田 礼 子
// 赤 石 裕 子

■社会福祉協議会職員（勤続14年以上）

四 戸 卓

■高額寄付者

坂 本 瑞 男
アートセンターめいぷる
クレーンタートル
ホームセンターかんぶん 三戸店

《感謝の部》

菅 原 弘 子
手づくり趣味の会やすらぎ



社協 情報

第23回三戸郡老人グラウンドゴルフ大会

10月22日（金）、『南部町ふるさと運動公園陸上競技場』で三戸郡老人クラブ連合会主催の「第23回三戸郡老人グラウンドゴルフ大会」が、絶好のスポーツ日和の下、開催されました。郡内6町村の老人クラブ連合会から選りすぐりの選手が10名ずつ出場、感染症予防対策として、例年より規模を縮小して12ホールを2回、計24ホールで行われました。今大会は2年ぶりに開催され、思いっきり腕を発揮している様子でした。

大会の結果は以下の通りです。

《団体の部》

【第1位】五戸町191点
【第2位】南部町198点
【第3位】階上町202点

※点数は、各町村
上位3名の打数
合計

《男性の部》

【第1位】五戸町 石 倉 十志男 59打
【第2位】階上町 大谷地 義 雄 60打
【第3位】南部町 留 目 克 自 64打

《女性の部》

【第1位】南部町 谷 地 ミ キ 67打
【第2位】南部町 工 藤 栄久子 67打
(2打数の差)
【第3位】新郷村 高 橋 悦 子 71打



お達者サロン 健康教室（10月22日）

講師：南部町社会福祉協議会 介護福祉士 馬場 久光 / 管理栄養士 坂本 健

だいぶ秋が深まり肌寒くなってきたこの日、おらんど館には5名の参加者が集まりました。いつものように雑談で近況を報告しあいながら、ゆるやかにサロンが始まりました。

まずは、体を温める軽体操。参加者の中には、家でもテレビの体操番組を見て一緒に体操するという方もいらっしゃいますが、みんなで笑いあい、声を出しながらやるのが、何よりも元気のもとになっているようです。

後半は、「高血圧予防のための食事」についての座学でした。塩分の多い食事になっていないか、運動不足になっていないかなど、チェック項目でご自身の食生活について考える機会となりました。最後には、「来月はないの？残念…。また12月にね。」と次回を楽しみにしている様子うかがえました。

★チェックしてみよう★

高血圧になりやすいかチェックしてみよう！
あてはまるものが多い人ほど高血圧になりやすい傾向にあります。

- 濃い味付けが好き
- 野菜や果物をあまり食べない
- 運動をあまりしない
- 家族に高血圧の人がいる
- ストレスがたまりやすい
- お酒をたくさん飲む
- タバコを吸う
- 血糖値が高いと言われたことがある
- 炒め物や揚げ物、肉の脂身など脂っぽい食べ物が好き



「右手と左手で違う図形を描いています」

次回お達者サロン 参加者募集

次回の「お達者サロン」は12月に開催予定です。
事前申込みが必要となりますので、お電話でお申込みください。

日 時	12月16日（木）午後1時30分～3時
会 場	おらんど館（南部町剣吉字中町10-8）
参加費	無 料
定 員	10名（先着順）
申込締切	12月3日（金）★駐車場に限りがございますので、お車で来場ご希望の方は、お申込みの際に担当者へお伝えください。
内 容	①軽体操 「実践！介護予防に最適な軽体操！」 ②レクリエーション「デイサービスで人気！みんなでレクを楽しもう！」

●申込先●

デイサービスセンターあじさい 電話 0178-60-5500 （担当 坂本・久保田）

※お達者サロン推進事業は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。

駐車禁止除外指定車標章をご存じですか？

身体障害者手帳の交付を受けている方や交付を受けた方を同乗させ運転する場合に、駐車禁止除外指定車標章の交付を受けていると、公安委員会が道路標識によって指定した駐車禁止区域内でもほかの交通の妨げにならない限り駐車することができます。

南部町身体障害者福祉会では、この駐車禁止除外指定車標章の申請窓口として、手続きを行っております。更新手続きも可能です。更新の方は旧標章をご持参ください。

【必要なもの】

- ①身体障害者手帳
- ②印 鑑
- ③申 請 料
 - ・南部町身体障害者福祉会会員 2,000円
 - ・非会員 2,500円

※有効期限は発行日から3年です。

※障害の程度によっては、適用にならない場合があります。



【申請・問合せ先】

南部町身体障害者福祉会（事務局：南部町社会福祉協議会）
電話 0178-76-2662

善意の泉

社会福祉協議会にお寄せいただいた寄付をご紹介します。



寄付金

- 菅原 弘子 様 30,000円

プルタブ

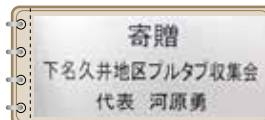
- 風間 正勝 様 0.74kg
- 認定こども園 あかね幼稚園 様 50.97kg
- 匿名希望 様 0.53kg

物 品

- 匿名希望 様 精 米 75kg
- 匿名希望 様 生理用品 16セット
- 匿名希望 様 消毒液 3本
- 下名久井地区プルタブ収集会
代表 河原 勇 様 車いす 1台

ご寄付エピソード

車いすをご寄付くださった「下名久井地区プルタブ収集会」の河原様は、長年ご自身で集めていたプルタブに加え、近隣の方や地域内でつながりがある方にも収集を手伝ってもらったそうです。今回は、収集にかかわった多くの方の想いをひとつの形にして「下名久井地区プルタブ収集会」としてご寄付くださったそうです。プルタブの収集にかかわってくださった皆様には、心より感謝申し上げます。



下名久井地区プルタブ収集会
河原 勇 様

皆様からのご寄付は、地域福祉事業のために大切に活用させていただきます。（介護保険事業には充当しておりません。）

旧南部町名川ドライフラワーセンター 利用開始します

「旧南部町名川ドライフラワーセンター」の利活用事業者として、南部町社会福祉協議会が町から建物を借用することとなりました。

11月から「旧南部町名川ドライフラワーセンター」の利用を開始することをお知らせいたします。ボランティア活動やサークルの趣味活動、生きがいづくりを目的とした活動などに活用ください。利用については、予約・申請が必要となります。詳細につきましては、下記連絡先へお問い合わせください。

【施設名称】

旧南部町名川ドライフラワーセンター

※施設名称につきましては、通称名などを考えていく予定です。

【住 所】

南部町下名久井字剣吉前川原1番地19

【問合せ先】

南部町社会福祉協議会 電話 0178-76-2662



ドライフラワーセンター 外観写真

除雪活動対策会議助成金のご案内

町内で一人暮らし高齢者世帯や高齢夫婦世帯、障害者世帯等を対象とした除雪活動の体制整備を行っている町内会に助成金を交付いたします。

町内の除雪体制を整備するため、除雪が必要な要援護者世帯の確認をおこなったり、除雪活動後の反省会を実施する場合に除雪活動対策会議助成金（1回 5,000円）を年3回まで助成いたします。除雪対策会議助成は、事前の申請書提出や実施報告書の提出が必要となりますので、詳しくは南部町社会福祉協議会までお問い合わせください。

除雪活動従事者の登録を行う町内会につきましては、除雪対策会議助成金のほか、ボランティア活動保険の保険料負担や融雪剤の支給もごさいます。また、新規に体制整備を行う町内会につきましては、除雪用具等の支給もごさいますので、お問い合わせください。



【申込先】 社会福祉法人南部町社会福祉協議会 電話 0178-76-2662

無料法律相談のお知らせ

南部町民を対象とした弁護士による無料法律相談を下記のとおり開催します。土地、借金、財産相続等の法律問題を専門家に相談できるこの機会をぜひご活用ください。

日 時 12月21日（火） 13時30分～

場 所 南部町総合保健福祉センター ゆとりあ

（南部町大字福田字館先25-1）

1人あたり30分程度の相談となります。
事前予約が必要となりますので、お気軽にご連絡ください。



【申込先】 社会福祉法人 南部町社会福祉協議会 電話 0178-76-2662